

令和6年度エネルギー使用合理化シンポジウム東北 開催報告

令和7年2月27日（木）に、日立システムズホール仙台（仙台市青年文化センター）において、「令和6年度エネルギー使用合理化シンポジウム東北」を開催しました。当日は141名の方にご参加いただきました。

■プログラム

1 基調講演 テーマ:「脱化石燃料に貢献。ヒートポンプ・蓄熱システム」

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター 業務部 安行真人氏 / 蓄熱技術部 松浦健之氏

基調講演では、地球温暖化の現状とカーボンニュートラルに向けた動き、ヒートポンプ蓄熱システムの仕組みや活用方法、ヒートポンプ導入の検討準備事例と実際に導入した事例、についてご講演いただきました。参加者の皆様からは「ヒートポンプ蓄熱システムの概要や、技術向上について参考になった」等、ご好評をいただきました。

2 事例紹介/令和6年度エネルギー優良事業者等東北経済産業局長表彰/受賞者記念講演

① テーマ:「全員参加で推進する省エネ活動と脱炭素化へ向けた取り組み」

株式会社デンソー福島 製造部生産技術室生産技術1課 課長 安達司氏

② テーマ:「省エネ推進に向けた空調方法見直し及びコンプレッサ負荷改善の取り組みについて」

株式会社秋田新電元 総務部環境管理課 課長 佐藤博哉氏

③ テーマ:「3つの柱を軸とした省エネ活動及びカーボンニュートラル推進に向けた取組について」

一関ヒロセ電機株式会社 総務課スーパーバイザー 藤村翼氏

④ テーマ:「脱炭素化社会に向けた省エネ活動の推進」

株式会社日ビス岩手一関工場 保全課 課長 相原武氏

事例紹介では、各社の省エネ取組実績について、ご講演いただきました。参加者の皆様からは、「具体的な取組を知ることが出来参考になった」「自社にも展開できる施策の紹介があった」「投資を抑えたシステムの導入、組織全体での取組が素晴らしく参考になった」等ご好評をいただきました。

3 情報提供 テーマ:「省エネ支援策の概要について」

資源エネルギー庁 省エネルギー課 課長補佐 水谷卓也氏

情報提供では、資源エネルギー庁省エネルギー課より令和6年度補正予算における省エネ支援パッケージとして省エネ・非化石転換補助金、省エネ診断に関する説明をいただきました。参加者の皆様からは「省エネ支援パッケージ等の連絡に関しては最新の情報を得られる為、非常に助かる」等ご好評をいただきました。

■当日の様子



※左から順に一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター、株式会社デンソー福島、株式会社秋田新電元、一関ヒロセ電機株式会社、株式会社日ビス岩手一関工場、資源エネルギー庁省エネルギー課のご講演の様子